記者発表資料

平成２３年１１月２日
東北地方整備局　情報化施工推進チーム

情報化施工現地研修会を開催します！

～見て・触れて・体感し、施工技術を修得～

東北地方整備局では、ICT（情報通信技術）を工事施工に活用し、従来の技術よりも高い生産性、熟練度に左右されない均質で高品質な施工を実現する「情報化施工」の普及推進に向けて試験施工を実施しています。
この度、東北建設業協会連合会（共催：東北土木施工管理技士連合会）及び(社)日本建設機械化協会と連携し、情報化施工技術を取り入れた建設現場の取り組みを現地研修いたします。

◆日時及び場所

＊小雨決行

① 東北建設業協会連合会(共催:東北土木施工管理技士会連合会)との連携研修会

【山形】　平成23年11月　8日(火)　13:30～15:30 頃を予定
山形県米沢市川井地内　(添付図参照)

【岩手】　平成23年11月22日(火)　13:30～15:30 頃を予定
岩手県一関市舞川地内　(添付図参照)

② (社)日本建設機械化協会との連携研修会※

【宮城】　平成23年11月30日(水)　13:30～16:00 頃を予定
宮城県名取市下増田地内　(添付図参照)
※整備局職員は午後のみ参加。

◆実施概要

参 加 者:東北建設業協会連合会(共催:東北土木施工管理技士協会)及び(社)日本建設機械化協会の会員
東北地方整備局　県内事務所関係職員

実施技術:ﾄｰﾀﾙｽﾃｰｼｮﾝによる出来形管理技術及び締固め管理技術等(別紙参照:実施技術は現場によって異なります)

<発表記者会>　宮城県政記者会、東北電力記者会、東北専門記者会、
岩手県政記者会、山形県政記者会

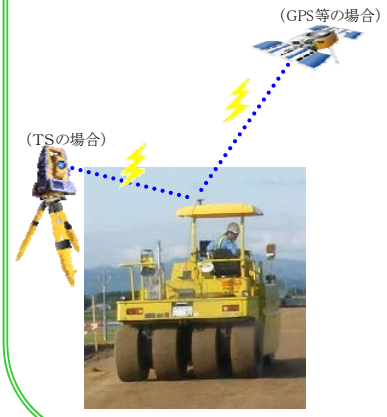
〈問い合わせ先〉
国土交通省　東北地方整備局　情報化施工推進チーム
〒980-8602　仙台市青葉区二日町９番１５号
電話番号　０２２－２２５－２１７１　(代表)
ﾁｰﾑﾘｰﾀﾞｰ　施工企画課長　阿曽貢貴　(内線３４５１)
事務局　施工企画課長補佐　佐藤勝美　(内線３４５３)

●当日の実施技術

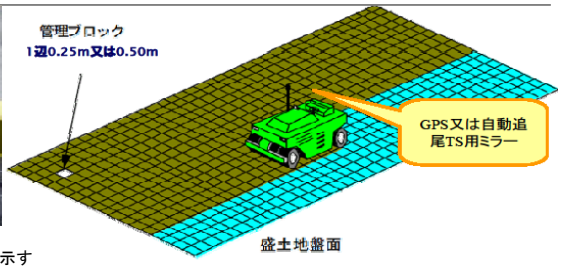
別　紙

ＴＳ／ＧＮＳＳによる締固め管理技術【山形】【岩手】【宮城】

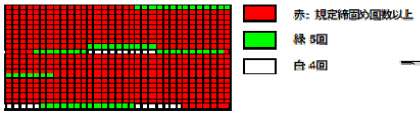
・カーナビに使われるＧＰＳ等やトータルステーションで、建設機械の通った後を電子データで記録します。盛土を何回踏んだか、パソコンで確認することが出来るため、踏み残しや踏み過ぎを少なくすることが出来る技術です。
・タイヤローラーについているモニターで、どこを何回走ったかが一目で分かる様になっています。




モニター画像



※赤色部は締め固め完了を示す



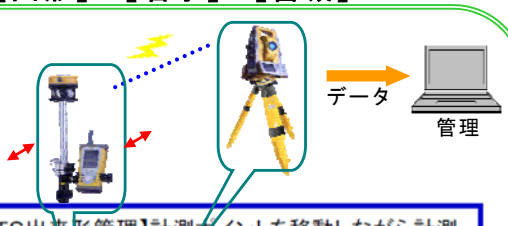
締固め回数分布図


走行軌跡図

トータルステーションによる出来形管理技術【山形】【岩手】【宮城】

・トータルステーション（角度と距離を同時測定出来る電子式の測量機器）を用い、出来形（出来上がった部分）の管理を、今まで使われている巻尺等に代わって行う技術です。

・今までは、計測結果を紙に手書きで記入し整理していたものが、機械で記録するため施工管理の効率化が図れます。

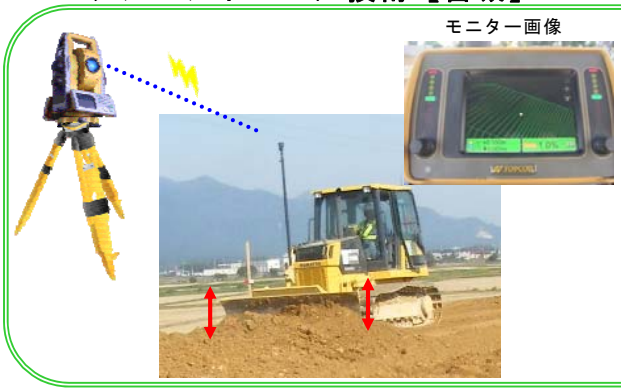




効率化



マシンコントロール技術【宮城】



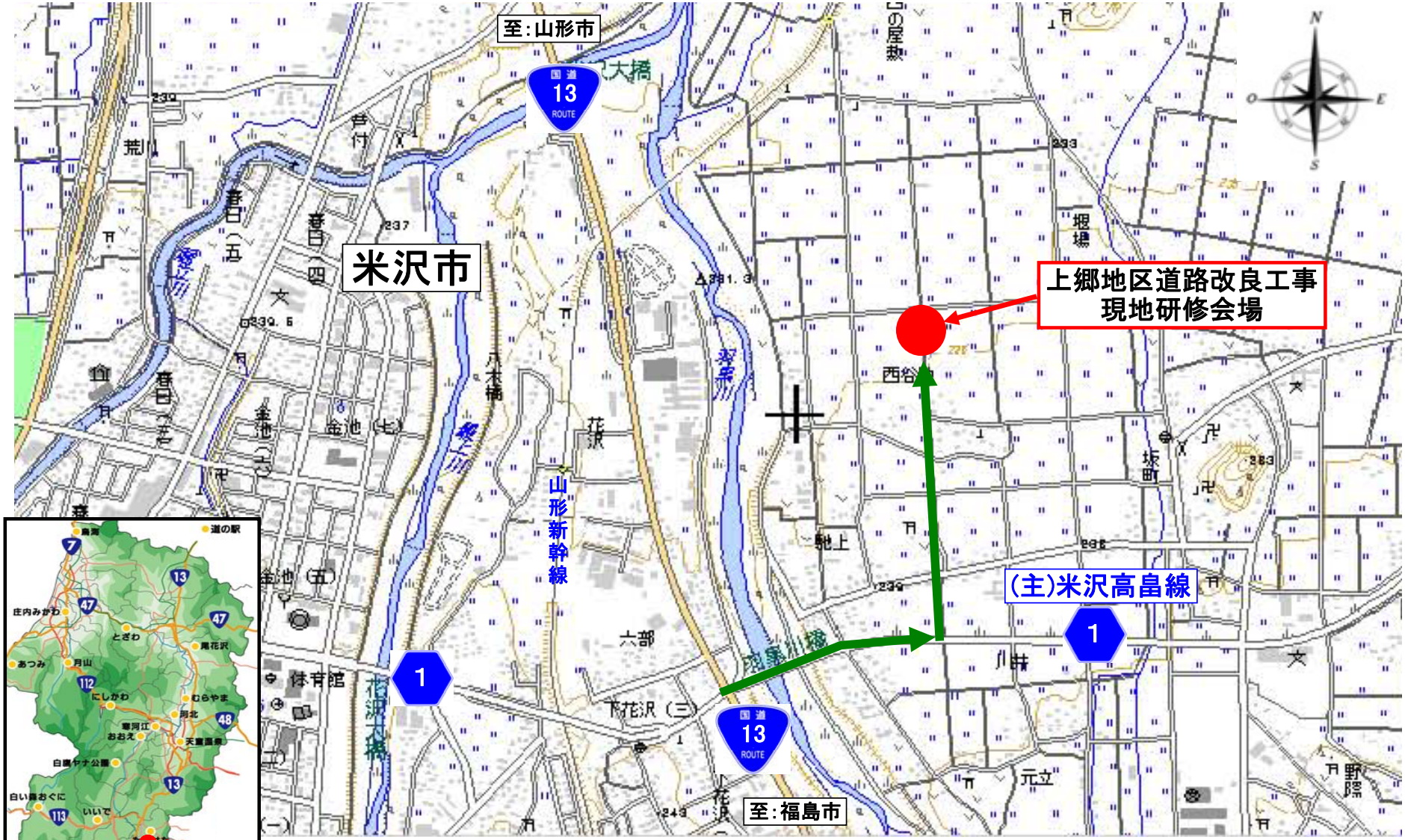
・モーターグレーダー、ブルドーザーなどの建設機械において、土を押す板の高さ・角度を設計の仕上がり位置どおりに自動的に動かして工事を行う技術です。

・モニターには、計画データ（位置、高さ、勾配）と現在の排土板の高さとの差（切土/盛土）が、リアルタイムで表示されます。

・機械の排土板（土を押す鉄板）を自動で上下に動かし、計画した高さで土や砕石をならします。
※運転は運転手が行います。

情報化施工現地研修会　会場

案内図【山形県】



情報化施工現地研修会　会場

案内図【岩手県】



情報化施工現地研修会　会場

案内図【宮城県】

